

丹波市議会だより たんばりんぐ



TAMBA CITY



定例会は
年4回



市民のみなさんとの 意見交換会

～ 丹波市の未来について
語りあおう ～



CONTENTS

P 2 特集 意見交換会

P 7 ミライプロジェクト
P 8 ギロンの論点

P 9 議案の審議結果
P10 ココが聞きたい！
一般質問
P16 政務活動費



たんばりんぐ



市民のみなさんとの意見交換会を開催しました

テーマ

住みたいまちをめざして
10～20年後の丹波市を語りあおう

丹波市議会では、開かれた議会をめざし、市民のみなさんから幅広くご意見をお聴きするため、「市民のみなさんとの意見交換会」を開催しています。

令和8年5月14日（木）・16日（土）の2日間にわたり、2会場（ハートフルがすが・氷上住民センター）で開催しました。

今回は、「住みたいまちをめざして10～20年後の丹波市を語りあおう」と題して、未来について幅広いテーマで市民のみなさんと意見交換を行いました。また、各常任委員会から活動報告を行いました。



各常任委員会から1年間の取組について報告



ワークショップの様子



2日間で51人の方にご参加いただきました。

みなさんの「声」を「提案」へとつなげていく

意見交換会での
主な意見

子育てしやすい、
こども園も希望どおり
入れるまちへ

外国人市民の子ども
たちへのサポートが
充実したまちへ

公共交通の
利便性が高いまちへ

「丹波ブランド」の
価値を活かしたまちへ

意見交換会でのご意見は
市議会ホームページにて
ご覧いただけます。



意見交換会

木質バイオマスで
脱炭素社会を
実現するまちへ

若者が主体となって
自治会活動に
取り組めるまちへ

みなさんの「声」は
どう反映される？

意見交換会でいただいた意見は
全議員で共有します。市政の問題
点や課題の解決へ向けて、政策提
言につなげていくものや、市へ伝
達していくものもあります。

市民のみなさんとの意見交換会

意見を分野別に整理し
委員会に割り振り

委員会で協議し
問題点や課題を抽出する

政策立案や提言に
つなげる

市民からの要望事項として
市に伝える
(回答を求めるものも含む)

意見交換会を終えて 議員の印象に残った意見



まえだ やすき
前田 安城

子育てしやすい、
こども園にすぐに入れる市

丹波市在住者はもとより、子育て世代の移住者にとっても、認定こども園に希望通り入れることは選択肢の大きな基準になっている。



おおがき としあき
大垣 利明

子ども達が伸び伸びと
学び、成長できるまち

生徒と学校側で学校の校則を話しあえる場所を作り、双方の意見を聞きルールを作成する。時代に合った校則に変更するのも必要。



いえた ゆうき
家田 優樹

高校生が主体となる
ルールづくり

高校生が参加し、寄せてくれた意見。学校のルールは高校生自身が意見を出し合い、主体的にルールづくりに関わることが大切である。



よしづみ つよし
吉積 毅

議員力の強い議会になるよう
質問力をつける

議会の役割を市民の皆さんに理解してもらうには、議員の能力を伸ばし、必要性を伝えられる能力の向上がとても重要であると感じた。



おくむら まさゆき
奥村 正行

公共施設の集中化

分散から集中が難しい問題であるが、庁舎・コミュニティセンター・体育館・図書館など、将来の財政を考慮し判断すべき課題だ。



意見交換会では、みなさんからたくさん声を伺うことができました。その中で、私たち議員が印象に残った意見とその意見を選んだ理由についてお伝えします。



ほそみ あきふみ
細見 昭文

障がい者施設が
充実しているまち

「議員がケアマネ・施設・専門職の会など、現場に行って生の声を拾ってきて、悪い点は改正を提言する。」という意見は要の指摘だ。



ひろた まゆみ
広田 まゆみ

住んで、参加して
ハッピーなまちに

誰もがハッピーと感じるまちをめざし、若者や女性をいかに巻き込むかという視点を大切にしながら取り組んでいる方々が頼もしい。



ひがしかわ のりお
東坂 範雄

海外からのこどもたちへの
充実したサポート

外国籍のこどもたちへの充実した教育の提供は、地域のこどもにも多様な文化に触れる機会を得られることから有用だと考える。



さかい こうじ
酒井 浩二

自助・共助・公助が
うまく連携できるまち

隣近所で出会って話をする共助の重要性を再認識した。一方、ネット利用者の新たな価値観を地域へどう結びつけるかが課題である。



とくら ひろし
十倉 浩

木質バイオマスで
ゼロカーボン社会の実現へ

未利用間伐材などの地域資源をエネルギーとして活用。化石燃料への依存低減が期待できる。森林整備推進で防災力強化にもつながる。



おおた いっせい
太田 一誠

みんなで作る竹炭で
香り豊かな自然環境を

生徒が竹林から竹炭を作る体験を通し、みんなで自然環境を作っていく楽しさを知り、まちづくりのきっかけにつなげることは大切だ。



にしもと よしひろ
西本 嘉宏

高齢者などの移動手段が
充実しているまち

病院や買い物など誰もが安心して暮らせるまち。特に高齢者や障がい者にとってデマンドタクシーなど移動手段が充実しているまちづくり。



おおしま けいこ
大嶋 恵子

車に乗れなくなっても
移動しやすいまち

特に高齢者、障がい者の移動手段の確保は、心身共に充実した将来の生活維持には重要なことだ。



すはら やよい
須原 弥生

公共交通の満足度が
高いまちに

公共交通の充実を求める声が多い。学生や高齢者の方が公共交通を安価に、公平に利用できるまちを望む！



あだち よしまさ
足立 嘉正

農業の若い担い手が
育っているまち

耕作放棄地が増加する中、A Iを活用した若い就農者が増え、さらに丹波のブランドを生かした農業にチャレンジしてほしい。



たかはし まみ
高橋 まみ

キャッチフレーズ
『丹波を耕せ！』

丹波の価値を耕作すること、市を盛り上げ魅力発信に繋がる。農産物だけでなく景色・歴史・文化の全てが素晴らしい丹波ブランドだ！



おがわ しょうさく
小川 庄策

「丹波ブランド」の
価値を活かしたまち

丹波ブランドは農産物だけでなく、丹波の原風景としても価値を求められている。都市部から訪れる人も増え、移住や定住につながっている。

*原稿は議員が各自作成しています。

*原稿は議員が各自作成しています。

ミライプロジェクト 2026

今年はメインテーマが変わりました

『若者と考える みんなで考える 丹波市議会の未来』

市内3高校生・特別支援学校生 × 福知山公立大学生 × 議員

Q 今回のミライプロジェクトでは何が変わったの？

A 本年度は「丹波市議会の未来」をテーマに提案していただきます。

Q なぜ提案先が市から市議会へ変わったの？

A 高校生からいただいた提案は、市へ伝えてきました。今年は、市議会が実現できることに繋げていきます。

キックオフ会議

6月14日（日）
春日住民センターで開催

グループワーク前には、丹波市議会谷水議長が「わたしたちの『まちづくり』攻略ガイド！」と題した丹波市議会の説明を行いました。次に、福知山公立大学 杉岡准教授から「若者政策 × 議会改革」ミライプロジェクトに期待することの趣旨説明をいただきました。



グループワーク

市内3高等学校・氷上特別支援学校の生徒と福知山公立大学の学生並びに丹波市議会議員の総勢49人を7グループに分け、熱心に提案テーマを考えました。



今後の流れ

6月から10月までを第2ステージとして、対面での会議やオンラインツールも活用して議論を深めていきます。昨年同様にフィールドワークを実施する予定のグループもあります。

第3ステージでは、11月1日に丹波市議会本会議場で提案発表を行います。



井戸端スタイル
出張版

市民のみなさんとの
意見交換会

みなさんが思っている
課題について議員と
話してみませんか？

5名以上で
お集まりいただければ、
議員がお伺いします。

あなたの声を
聴かせてください。

対象者

市内居住者・在勤在学の方またはふるさと住民登録をされている方。
市内に本拠地がある団体。

申込み方法

参加申込書に①～⑧の必要事項をご記入のうえ、丹波市議会事務局へご提出ください。
（郵送・FAX・メール・申込みフォーム・事務局窓口へ持参のいずれかでお申込みください）

- ① 代表者名
- ② 代表者住所・電話番号・メールアドレス
- ③ 団体名称（あれば）
- ④ 意見交換したい主な関心分野（テーマ）
- ⑤ 開催希望日時（90分以内。9月・12月の定例会以外の日程をご希望ください。）
※ 第2希望まで記載してください。
- ⑥ 開催希望場所
市内の公共施設等とします。会場費が発生する場合は申込者の負担となります。
- ⑦ 出席予定人数（5人以上）
- ⑧ 議会関係者の傍聴の可否

申込期限

【10～11月開催希望の場合】8月31日

注意事項

- ・意見交換会の進行は原則、申込者でお願いします。希望があれば議員が対応します。
- ・市政全般について意見交換し、政策立案に繋げることを目的としています。
要望活動のみを目的とするもの、営利活動や宗教活動に類したもの等は受け付けません。
- ・広報活動、記録のために録音、撮影をさせていただきます。
- ・報道機関の取材がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ・出席する議員の指名はできませんのでご了承ください。



申込みフォーム



井戸端スタイル



全員賛成で可決・同意・承認・採択した議案

議案	
人事案件	○ 人権擁護委員候補者の推薦 1名
補正予算	○ 介護保険特別会計保険事業勘定（第1号） ○ 後期高齢者医療特別会計（第1号） ○ 看護専門学校特別会計（第1号）
条例改正	○ 福祉医療費助成条例 ○ 丹波市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例及び市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例 ○ 市税条例 ○ 印鑑条例 ○ 消防団員等公務災害補償条例
廃止条例	○ 青少年問題協議会条例

議案	
承認	○ 市税条例の一部を改正する条例の制定に係る専決処分の承認 ○ 国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定に係る専決処分の承認 ○ 議案第42号 市立氷上パーキングエリア道路サービス施設条例の一部を改正する条例の制定についての原案の訂正
契約締結	○ 消防団ポンプ自動車（水槽付）購入 ○ 小型動力ポンプ普通積載車等購入 ○ 竹山小学校校舎改修工事 ○ 道の駅あおがき再整備工事



議案書等



補正予算書

賛否が分かれた議案と審議結果

議案		結果	賛成	反対	須原弥生	十倉浩	太田一誠	大垣利明	高橋まみ	前田安城	小川庄策	奥村正行	細見昭文	西本嘉宏	酒井浩二	吉積毅	足立嘉正	家田優樹	広田まゆみ	東坂範雄	大嶋恵子	谷水雄一
予補算正	一般会計（第1号）	原案可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	議長
改条正例	市立氷上パーキングエリア道路サービス施設条例	原案可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	議長
請願	子どものゆたかな学びと育ちを保障するための2027年度政府予算に係る意見書採択の請願	付託先の委員会での賛否	○	—	○	○	—	—	—	●	—	○	—	○	—	○	—	委員長	○	—	—	議長
		採択	11	6	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	●	○	○	○	○	●	●	議長
請願	防犯灯（LED）更新に係る補助金の追加と更新計画の策定についての請願	付託先の委員会での賛否	—	●	—	—	●	●	委員長	—	○	—	●	—	●	—	—	—	—	●	—	議長
		不採択	4	13	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	●	●	●	○	●	○	●	議長
意見書	子どものゆたかな学びと育ちを保障するための令和9年度政府予算に係る意見書	原案可決	11	6	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	●	○	○	○	○	●	●	議長

※ ○は賛成、●は反対、■は賛成・反対討論を行った議員。

※ 議長は議事進行を行うため、特別多数議決を除き原則として採決には加わりません。賛否同数の場合のみ議長は裁決を行います。



意見書



審議結果



議案の審議結果

道の駅あおがき再整備について

道の駅あおがき再整備にかかる工事請負契約で、審議資料の誤りや計画変更、木材利用の在り方などの議論がありました。

問 審議資料に誤りが生じた原因と入札への影響は

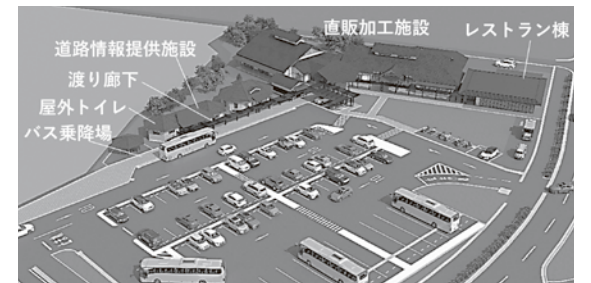
答 実施設計図書に延べ床面積や構造などの表記に誤りがありました。これを基に作成した審議資料を訂正しましたが、入札などへの影響はありません。

問 当初計画から大きく変更された理由は

答 飲食棟を増築から新築へ変更するとともに、施設の機能を維持するため営業しながら施工することとしました。また、水質を保全するため、浄化槽の高性能化など計画を見直しました。

問 木材の利用促進に関する方針が生かされていないのでは

答 空間の自由度を高くすることや耐久性を考慮して鉄骨造とした一方、客席の大部分の天井杉板張りなどに市産材を活用し、木質化を図ります。



道の駅あおがき再整備事業 イメージ図

継続して審査・調査します

市議会では、定例会期中以外も各委員会で継続して審査・調査を行っています。6月定例会終了後は、下記の事項について審査・調査することになりました。

委員会名	審査（調査）事項
議会運営委員会	・議会の運営に関する事項 ・議長の諮問に関する事項 ・議会改革推進に関する事項
総務文教常任委員会	・中学校部活動の地域展開に関する事項
民生産建常任委員会	・丹波市中小企業・小規模企業振興基本条例の検証に関する事項

ココが聞きたい！一般質問

一般質問は、議員が自分なりの問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めることができる重要な機会です。みなさんの生活に関わることについて質問や提言を行いました。

ホームページに質問項目を掲載

質問項目は、事前にホームページに掲載。また、傍聴者には、質問要旨をお渡ししています。

制限時間は 60 分

一人あたりの制限時間は、市からの答弁も含め 60 分です。

テーマは自由

質問する内容は、議案とは関係なく議員が自由に決め、「通告書」に書いて締切日までに提出します。

今回は
13 人の議員が
一般質問をしました！



一般質問の様子（ライブ中継・録画映像）は市議会ホームページからみることができます。
[検索ワード] 丹波市議会インターネット中継



無会派
おた いっせい
太田 一誠



第3期丹波市まごころ
の里創生総合戦略から

問 若い女性が働きやすい制度とはどのような内容か。

答 男女共同参画に関する様々な講座などを通じた誰もがいきいきと働ける組織づくりの推進や、女性活躍推進助成金、女性活躍推進のための両立支援助成金、仕事と家庭の両立支援休暇取得奨励金により、企業の取組段階に応じて重層的に支援しています。

問 経済的や学ぶ場所によって生じる格差の是正をどのように図るか。

答 市独自の奨学金の給付により、経済的な負担軽減を図っています。学ぶ場所によって生じる格差については、今年9月から始まる休日の部活動地域展開において、市内の中学生が継続的にどの地域のクラブでも自由に選択できるよう、受け皿となる団体の確保に向けて調整を進めているところです。

本庁舎修繕について

問 本庁舎1階のフロア環境を改善できないか。

答 パーティションについては各窓口担当部署において随時更新します。また、課名・係名の案内看板については、本年度更新させていただきます。



無所属の会
おくむら まさゆき
奥村 正行



議員政治倫理審査会付
帯意見をどう捉えるか

問 調査結果報告書は受け取っているか。

答 市議会ホームページで確認しました。

問 過剰とも思える報告・連絡・相談シートや議長に何度も対応や公文書で回答を求めたことは、やや行き過ぎた対応であったことと二元代表制への抑止行為や名誉毀損に当たる恐れがあるとのことについては。

答 事業の進捗状況・課題・問題点など各部署から市長へ伝えられている内部文書であり、過剰との認識はありません。抗議・申入れに対して回答が不十分と判断し、当該議員から十分な回答をいただけなかったため、数回の催告を行いました。二元代表制は地方自治において不可欠なものです。当該議員への抗議や申入れは、各部署への不当な働きかけに事実と異なる記載があったことから行ったものであり、言うまでもなく、抑止行為や名誉毀損を目的にしたものではありません。

問 被調査議員の広報紙申入書の回答文書で、謝罪を行っている時点で終わることができたものと考えるところについては。

答 適切に対応いただいたものではないと判断しているため、文書による質問などを行っています。



公明党
すはら やよい
須原 弥生



ケアマネの業務負担
軽減で人材確保を

問 人材確保のために、資格を持ちながら実務に従事されていない「潜在ケアマネ」の調査はできないか。

答 資格登録者は県が名簿管理しているため情報入手は困難ですが、人材確保は重要と考え、関係者会議などで実態や情報収集に取り組みます。

問 行政手続きの代行など、本来担うべきではない業務（シャドーワーク）解消のため、関係機関の役割を明確化したガイドラインを策定できないか。

答 関係者からのご意見を十分にお聞きし、意見交換を重ね、地域の実情に即した役割の明確化や支援体制のあり方について、整理検討を進めてまいりたいと考えています。

日中一時支援事業の適正な支援費の調査を

問 障がい者の日中活動の場を確保し、家族の就労支援や介護者の一時的休息などを目的とする日中一時支援事業の支援費の見直しについて、他市の状況調査を行う考えは。

答 ご利用者や事業所が取り組みやすい環境整備に向け、他市の支援費や運用実態の調査を行い、適正なサービスのあり方の参考にしたいと考えています。



丹新会
ひろた
広田 まゆみ



子どものネット依存
予防と相談体制の強化

問 丹波市の小中学生のインターネットの利用状況や依存傾向について把握・分析しているか。

答 毎年12月に全小中学生とその保護者を対象にタブレット・スマホの利用に関するアンケート調査を独自に実施しています。丹波市調査ではSNS利用率は年々増加傾向にあり、中学生は9割以上、小学生でも5割以上が利用していると回答しています。しかし、保護者の約3割が、子どもがSNSで誰とどのようなやりとりをしているのか把握していないと回答しており、このことは大きな課題の一つです。

問 ネット依存の相談に対応できる体制は整っているか。

答 丹波市では、まず学校において担任や生徒指導担当、養護教諭、スクールカウンセラーなどが連携して、児童生徒や保護者からの相談に対応する体制を整えています。学校では、児童生徒の生活状況の観察や個別面談を通して、児童生徒の生活習慣についての把握に努め、小さな変化を見逃すことがないよう日々取り組んでいます。



丹新会
いえた ゆうき
家田 優樹



子どもの声を大切に
する丹波市へ

問 子どもの意見表明権について、対象とする施策や事業の範囲を含めた全庁的な方針が必要と考える。ガイドラインなどを策定する考えはあるのか。

答 現在、子ども・若者の意見を適切に聴取し、施策へ反映していくためのガイドラインの策定を進めております。福祉部門だけでなく、教育委員会をはじめ関係部署とも連携しながら、全庁的な取組となるよう検討を進めてまいります。

問 子どもの意見を施策へ反映するために、検討の初期段階から意見を聴くことが重要と考えるがどうか。

答 意見聴取のタイミングは案件によって異なるため、内容に応じて適切に判断してまいります。

問 子どもの意見がどのように反映されたのかの見える化についてはどうか。

答 子どものニーズ把握と意見反映、自己有用感を高めるために重要だと考えています。



子どもの意見反映の流れ



丹新会
ひがしさが
東坂 範雄



年末年始の可燃ごみ
収集スキップを1回に

問 従来からの年末年始ごみ収集休止期間を想定すると、令和9年度はごみ収集が柏原・氷上地域で2回スキップするため、市民生活への影響が大きい。今後スキップを1回に減らすことはできないか。

答 ごみの収集や処理を担っている方の労働環境を維持することを考慮して、12月30日から1月3日までを収集しない日に設定しております。一方で市民生活への影響やクリーンセンターの年末混雑緩和の必要性から、ごみ収集日を移動させるなどの方策により2回スキップの頻度を減少させる工夫を検討します。

遠阪トンネル無料化について

問 遠阪トンネルは北近畿豊岡自動車道の一部として運用されているにも関わらず、開通以来50年にわたり料金を徴収している。国・県に無料化の働きかけができないか。

答 料金徴収期間が令和8年から令和23年に延長された際に、丹波市として「国への施設移管による無料化」を強く要望しました。一方、トンネルの健全性を維持するうえで有料期間延伸はやむを得ない判断と受けとめており、現時点で直ちに無料化を要望していく考えはありません。



公明党
とくら
十倉 浩



中東情勢の影響に伴う
行政支援の強化を

問 ナフサ危機が様々な産業に影響を及ぼしている。市内事業者の経営状況および相談件数の動向などは把握されているか。

答 商工会への聞き取りなどを通じ、把握を行っています。商工会には日々相談が寄せられており、実影響を受けている業種の広がりも見られます。引き続き、状況把握に努めてまいります。

問 最新の経営支援策や融資制度など、事業所に情報が迅速に行き渡るための広報体制は十分にとられているのか。

答 商工会などにおける相談対応の際に情報提供を行っています。より多くの事業者へ情報が行き届くよう、商工会のネットワークを活用し、周知の強化に取り組んでいます。

地域産業の強化へ向けた取組について

問 航空宇宙産業の分野で世界をリードしている姉妹都市ケント市・オーバン市と本市が、産業面でより協力を連携を図っていくべきだと感じるが、現在までの取組状況は。

答 今年度から継続的に職員を両市に派遣させるなど、航空宇宙産業を含む様々な分野での連携の可能性やきっかけを探索していきたいと考えています。



丹・まごころ
たかはし
高橋 まみ



農業農村基本計画について

問 農業者が減少していく状況を踏まえ、より抜本的に計画の改革をしていく必要があると思うが、KGI見直しに向けた現状把握や改善点、中間の目標設定などはあるか。

答 農林業政策の分析や農業者への聞き取りと、地域計画の話し合いをもとに抜本的な改革ではなく、これまでの計画中の7本の柱をもとに、必要な施策を検討していきます。

問 農業者確保として、農の学校以外に何か策はあるか。

答 人口が減り高齢化が進むなかで担い手を確保するには、法人経営体の増加や地域ぐるみの営農体制の構築が必要だと考えております。

問 丹波市は中山間地が多く農地を暮らしの中で多面的に管理してきた地域柄、大規模化は難しく国の推進する形ではなく丹波市独自の特色を打ち出す時期なのではないか。

答 法人経営体、小規模農家や兼業農家の後継者確保に向けて儲かる農業だけでなく、楽しむ農業の推進も重要だと考えます。



収穫時期を迎えた大麦



無所属の会
おがわ
小川 庄策



救急体制の偏在是正は
ぜひ消防計画に諮問を

問 24時間救急体制の偏在是正に向け、旧青垣訪問看護ステーションや旧医師住宅などの遊休資産を活用できないか。

答 現在、青垣の24時間救急体制に向けて、旧青垣訪問看護ステーション及び現青垣救急駐在所や他の候補地も含めて調査研究を進めております。

問 市内全域で24時間体制となれば人員の増員確保についての考えはどうか。

答 新たな体制となれば消防職員の増員も検討となりますが、定員適正化計画を基本に検討していきます。

市の「報告・連絡・相談シート」について

問 令和7年度、全議員にまつわる報告・連絡・相談シートの総数と人数は。

答 市議会議員に関するものは12枚で議員数は1名でした。

問 市議会議員政治倫理審査会の調査結果回答書では、「謝罪があった」とあるが対応は。

答 書面にて回答いただき、お詫びとの内容もございましたが、抗議文・申入書に対し、適切に対応いただいたものではないと判断しているため、その後も文書による質問をさせていただいています。



丹・まごころ
まえだ
前田 安城



農地・農業用施設に関する
渇水補助について

問 予測は難しいが、今年度の渇水対策の予定はどうか。

答 気象状況の推移や国・県の動向を注視し、対策が不可欠な場合には、経験を活かし迅速に対応したいと考えています。

問 去年は補助金を設置し、6月27日までさかのぼって適応したが、必要な時期を逃しており、ポンプなども品薄で対応できなかった。6月中に早期の補助要綱を出せないか。

答 あらかじめ画一的な補助制度の制定は困難と考えます。情報共有や迅速な情報提供体制の構築は、極めて重要と認識しております。

学校内のカスハラ対策について

問 令和8年10月からのカスターマーハラスメントの防止措置の義務化には、学校などは対象になるのか。

答 学校についても当然対象になります。

問 証拠が残ることは予防・抑止に繋がる。義務化に合わせ、学校内にもカメラの設置はできないか。

答 学校におけるカスハラ対策は必要ですが、保護者や地域の方々と良好な関係を維持することからもカメラ設置については慎重に検討する必要があると考えております。



日本共産党議員団
にしもと
西本 嘉宏



市議会「政倫審」の
「付帯意見」について

問 市議会議員政治倫理審査会の「付帯意見」で、「振り返りが必要」と指摘されたが、市および教育委員会は振り返られたのか。

答 当該議員の一連の行為について、十分な回答があれば数回に及ぶ催告の必要はなく、付帯意見の振り返りは行っていないです。

二元代表制への「抑制」につながる問題

問 本件に関し、市と教育委員会が公文書で議長宛に「市議会議員政治倫理審査会」への審査を申し入れている。条例の規定ではできない。これを撤回すべきである。

答 二元代表制の重要性は、権力の抑制と均衡を図り、適正な市政運営と住民の多様な意見の反映を実現するうえで、必要不可欠なものと理解しています。公文書はお願いをしたもので、撤回はしません。

問 「報告・連絡・相談シート」は、公文書として公表されている。事実関係や客観性に問題があり見直すべき。

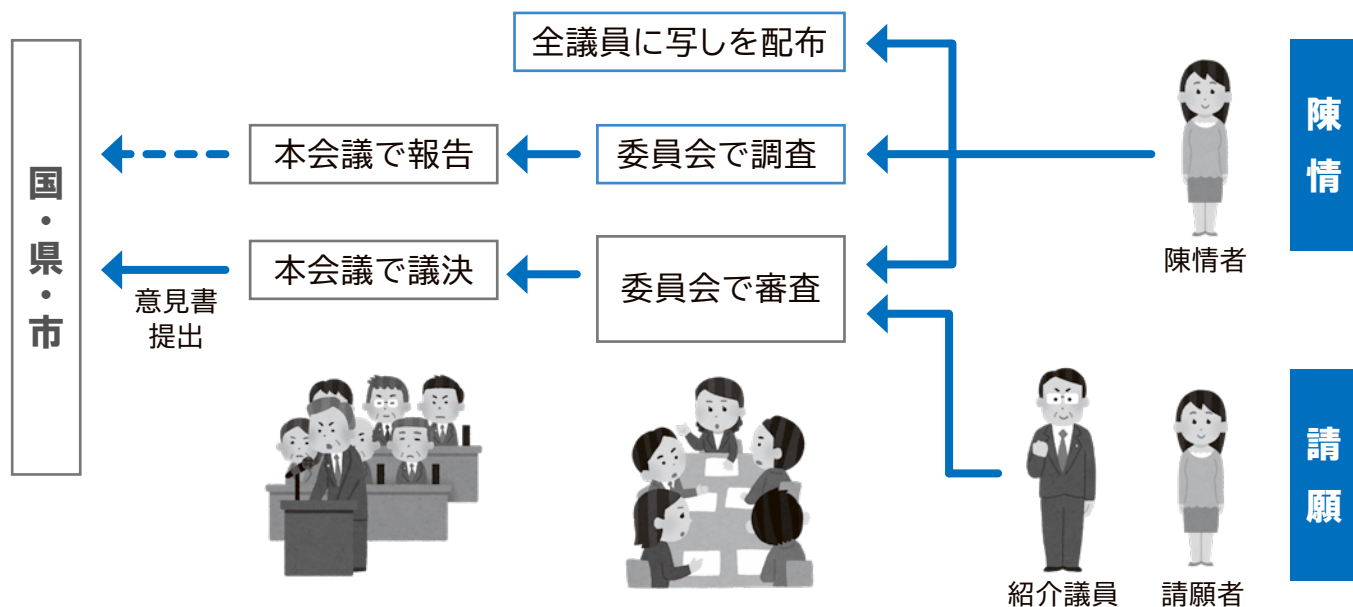
答 「報告・連絡・相談シート」は、事業の進捗・課題を各部署から市長、副市長へ情報として報告する内部文書です。見直す考えはありません。

あなたも議会に声を届けませんか？

請願・陳情は『市民の声を市や国に届ける』方法の一つです。
 請願は日本国憲法第16条で国民の基本的人権の一つとして保障されています。請願は紹介議員が必要ですが、陳情は一人でも可能です。
 ぜひご利用ください。



詳しくはこちら



問 市有林が森林面積の10・6%の3,836haあるが、森林本来の形になっているのか、管理はどうか。また、市有林を使って森林のモデルを作るなどの考えはあるか。

答 市有林の多くは山頂部または林道から離れた場所であり、現地調査・境界の明確化・立木の状況把握は困難で、大半は台帳上で管理しています。施業者による搬出・切り捨て間伐を行っている場所でも市有林が含まれる場合には区域の確認を行い、市有林の地籍調査では立会を行っています。また、生活圏に近い市有林では支障木の伐採などを行っています。森林整備には多大なコスト、時間、労力がかかることから、市有林を使って森林モデルを作るなどの予定はありません。

建築物の木造・木質化について

問 建築物全体と公共建築物の木造・木質化について、今後はどのような状況になっていくと考えているか。

答 林野庁公表の木造率では、令和6年度は建築物全体の木造率が43・3%、公共建築物全体の木造率が15・9%、低層の公共建築物の木造率が33・4%で、今後は、脱炭素の世論もあり、公共建築物と民間建築物の木造・木質化が進んでいくと考えております。



日本共産党議員団
 細見 昭文
 あきふみ

丹波市森林づくり
 ビジョンについて



問 地域猫活動を行っている自治会などに対し、不妊・去勢手術費の助成制度以外にもう一步踏み込んだ活動支援が必要だと考えるが、支援強化の考えはあるのか。

答 飼い主のいない猫による生活環境への影響を軽減するため、市独自の避妊・去勢手術費の一部助成制度に加え、今年度から「さくらねこ無料不妊手術」事業に参加し、無料手術チケットを交付するなど、団体の費用負担軽減に取り組んでいます。このように他の自治体と遜色のない取組を行っていると考えておりますので、現在のところ、さらなる活動支援を実施する予定はございません。

問 野良猫に関する悩みに対応する相談体制はどうなっているのか。

答 動物愛護管理法により、飼い主のいない猫については瀕死などの保護が必要な場合を除き、むやみに市が捕獲することはできません。

なお、飼い主のいない猫の確保や保護についての相談窓口は兵庫県動物愛護センターとなります。



丹波市が発行している
 地域猫活動の手引き



丹新会
 足立 嘉正
 あだち よしまさ

地域猫活動にさらなる
 支援を



子どものゆたかな学びと育ちを保障するための 令和9年度政府予算に係る意見書

請願者に参考人として委員会にご出席いただき、願意をお伺いしました。
 審査の結果、国に対して意見書を提出しました。



学校現場では、貧困・いじめ・不登校・教職員の長時間労働や未配置など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを保障するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配教員の増員や少数職種配置増など教職員定数改善が不可欠です。こうした観点から、令和9年度政府予算編成において、6項目が実現されるよう強く求めます。

請願者…兵教組水上教職員組合
 紹介議員…高橋まみ



審査の様子



意見書全文



請願者…黒井区自治会長ほか
 黒井区内自治会長10人
 紹介議員…西本嘉宏、東坂範雄

防犯灯(LED)更新に係る補助金の追加と更新計画の策定についての請願

黒井区自治会などから提出された請願について、請願者から願意を聴取するとともに、関係部局から現状や制度について説明を受け、審査を行いました。

黒井区では、平成24～25年頃に一齐にLED化した防犯灯が今後、更新時期を迎え、交換が見込まれています。現在、防犯灯の維持管理は自治会負担となっていますが、少子高齢化や会員数の減少などにより、更新費用の自治会負担が課題となっています。請願では、次の2点を求めます。

- ・防犯灯(LED)の更新に対する補助制度の追加と、補助率は工事費の2分の1とすること
- ・計画的な更新に対応するため、更新計画を策定すること

委員会行政視察報告

総務文教常任委員会 4月23日

指定管理者制度の
運営を調査
(福井県敦賀市)



敦賀市は指定管理者の選定において、利益納付の提案を評価対象にしています。指定管理者から利益の一部を市に納付することを目安に制度運用されています。

今後、丹波市の指定管理制度を考えるうえで参考になる取組が多くありました。

民生産建常任委員会 5月8日

中小企業振興基本
条例の取組と検証
(兵庫県豊岡市)



豊岡市は、交通の不便さや厳しい気候風土により、これまで市内循環で数多くの特産物を産み出してきました。コウノトリとの共生や産業振興において市民や学生を巻き込み、地域の魅力を創出し、人材育成や女性の活躍の場を増やすなど地域に根ざす内発型産業『オール豊岡』を発展させています。市民も含めたまちぐるみで、中小企業振興に取り組むなど、参考になることが多くありました。

丹波市の明日がみえてくる！
傍聴してみませんか？



- 1 市役所3階で受付をして資料を受け取る



事務局窓口でお声かけください。
- 2 傍聴者入口から入る



傍聴者入口の立札が目印(車いす用のリフトもあります)
- 3 傍聴席に座り傍聴する



少し高くなった傍聴席からは、議場全体が見渡せます。

手話通訳者を配置します

手話通訳を希望される方は傍聴を希望する日の7日前までに、議会事務局にお申し出ください。なお、希望を受けてから手話通訳者の手配を行うため、ご希望に添えない場合もございますので予めご了承ください。

期間：令和7年4月～令和8年3月 (単位：円)

会 派 名	人数	交付上限額	支出合計	未使用額
日本共産党議員団	2	360,000	277,240	82,760
西本 嘉宏 細見 昭文	調査研究・研修費 123,660 ■ 第67回自治体学校 in 東京 (7/26～7/27 東京都千代田区) 広報費(会派広報誌印刷代・折込料) 153,580			
公 明 党	2	360,000	18,000	342,000
十倉 浩 須原 弥生	調査研究・研修費 18,000 ■ 第30回清溪セミナー「現場から見た介護保険制度」ほか2講義を受講(10/22 オンライン研修)			
無所属の会	2	360,000	96,770	263,230
小川 庄策 奥村 正行	調査研究・研修費 96,770 ■ 地方議会セミナー「事例で考える議会運営のポイント」(10/13～10/15 東京都豊島区)			
丹・まごころ	3	540,000	184,022	355,978
前田 安城 大垣 利明 高橋 まみ	調査研究・研修費 184,022 ■ 市町村議会議員研修「防災と議員の役割」(4/24～4/25 滋賀県大津市) ■ 第30回清溪セミナー「現場から見た介護保険制度」ほか4講義を受講(10/22～10/23 東京都新宿区) ■ 地方議員研究会「役所の中から見た地域福祉のリアル」ほか5講義を受講(R8.2/8～2/10 オンライン研修)			
丹 新 会	7	1,260,000	459,016	800,984
吉積 毅 足立 嘉正 家田 優樹 大嶋 恵子 酒井 浩二 東坂 範雄 広田まゆみ	調査研究・研修費 459,016 ■ 第30回清溪セミナー「現場から見た介護保険制度」ほか4講義を受講(10/22～10/23 東京都新宿区)			
無 会 派	1	180,000	85,042	94,958
太田 一誠	調査研究・研修費 85,042 ■ 第30回清溪セミナー「現場から見た介護保険制度」ほか4講義を受講(10/22～10/23 東京都新宿区)			
無 会 派	1	180,000	0	180,000
谷水 雄一				

「政務活動費」2つのポイント

- 1 議員1人あたり月額1万5千円
- 2 後払い精算方式
※ 未使用額は、次年度へは繰越されません。

政務活動費

1人あたり月額1万5千円。
みんな何に使っているのかな？



政務活動費

いろいろな背景をもつ
子ども達がみんな望む
進路を選べる社会

年齢、性別、障がい
の有無に関係なく
誰でも集えるまち

自助・共助・公助が
うまく回る仕組み
づくりができるまち

病院に通う交通手段など
が確保され、高齢者が
安心して生活できるまち

みんなが描きたい 丹波市の未来

by 意見交換会の参加者

若い担い手が増え、
農業が続けられる
丹波市へ

受入れ体制を整え、
災害ボランティアが
活躍できるまち

若者が住めるまち、
子どもから大人まで
住みよいまち

子ども達がルールを決め、
自由に伸び伸びと学び、
成長できるまち

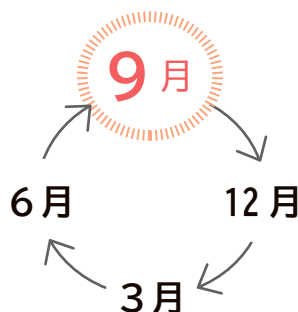
地域で代表的な食を
作り、食の安全を
支えるモデル地区へ

詳しくは2～6ページをチェック！ →

発行：兵庫県丹波市議会
編集：広報広聴委員会
〒669-3692 兵庫県丹波市
氷上町成松字甲賀1番地
TEL 0795-82-1472
FAX 0795-82-1523
E-mail: gikai@city.tamba.lg.jp

委員	委員	委員	委員	委員	副委員長	委員長	議長	発行責任者
大嶋	東坂	吉積	酒井	十倉	高橋	家田	谷水	
恵子	範雄	毅	浩二	浩	まみ	優樹	雄一	

「広報広聴委員会」



6月はミライプロジェクトの
キックオフ会議がありました。
11月の発表まで学生の皆さん
とどのような対話がうまれる
か楽しみです。
次回は、決算審査。計画通り
に事業が実施されたかななどを
審査します。